

Cwn Will

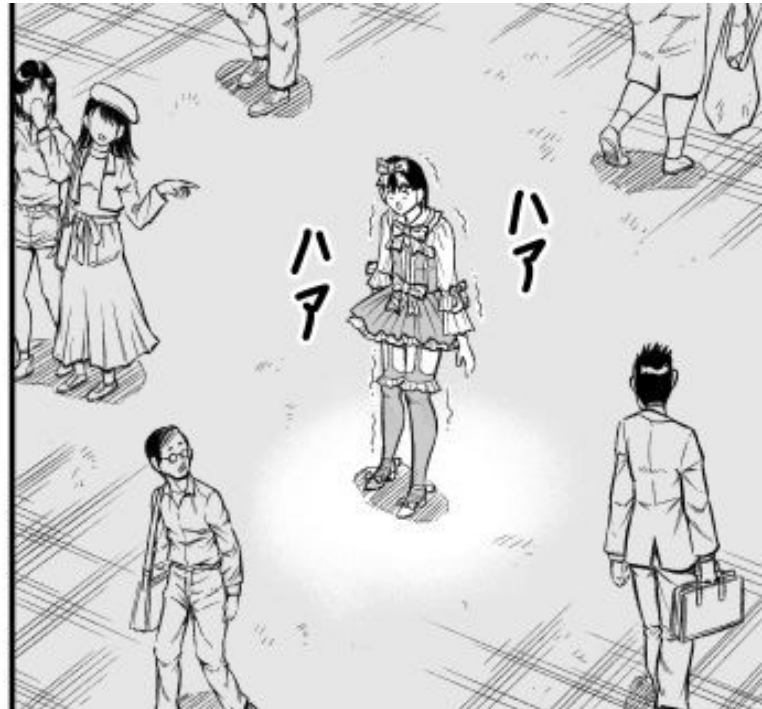


ボクがアタシになったとき
#2 Fellatio

原胡来 / 作

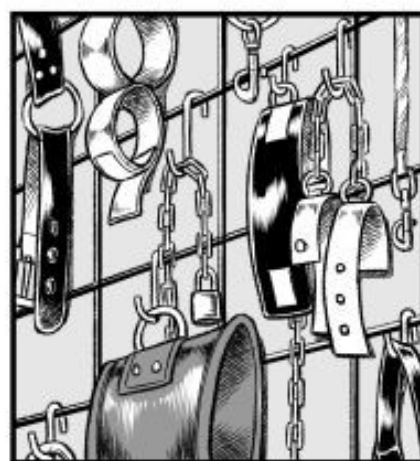
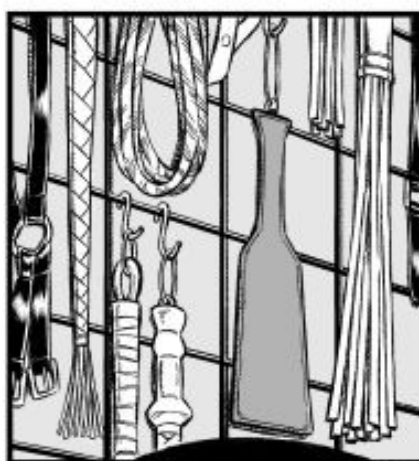


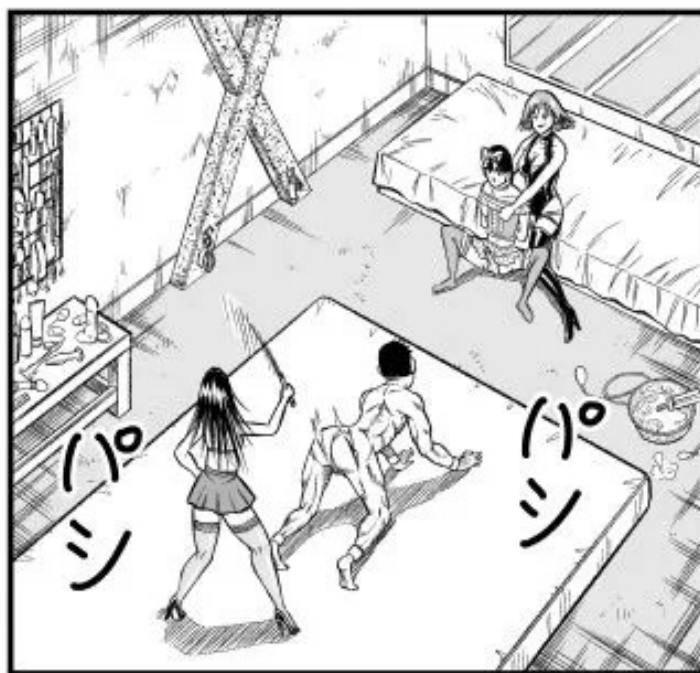
















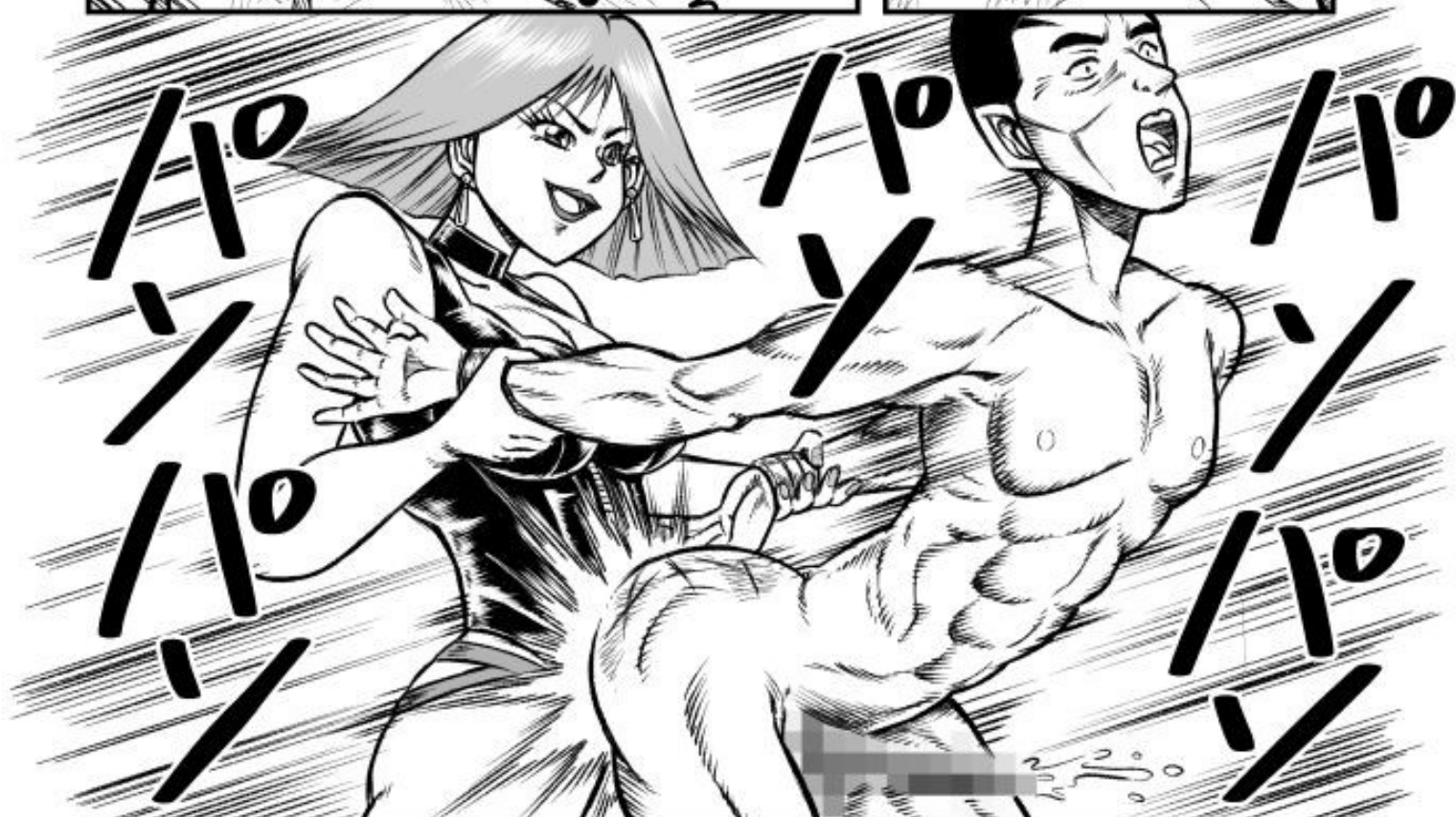


これが
アナルマンコを
犯してくれる
ものと思つて

奉仕しなさい







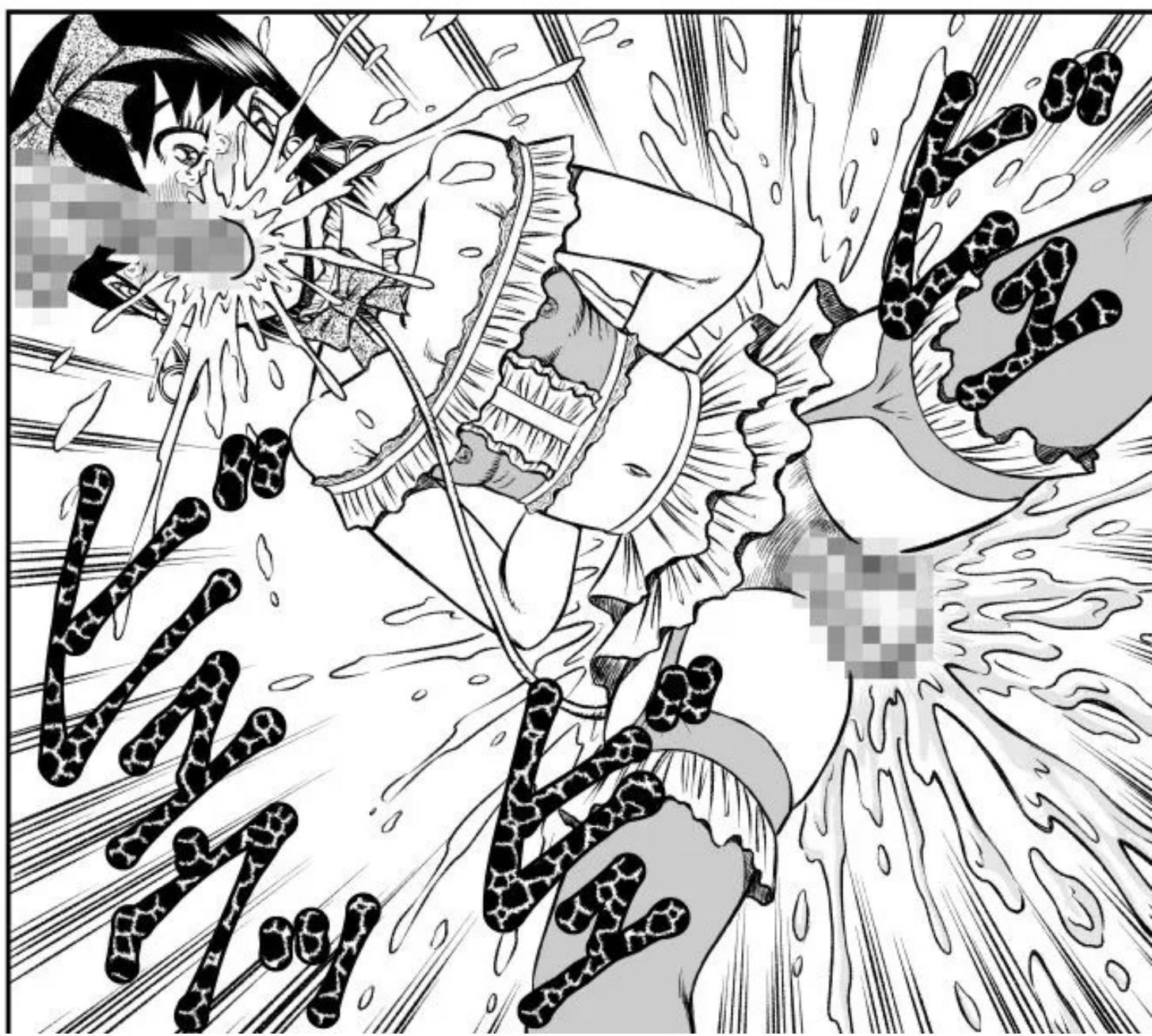


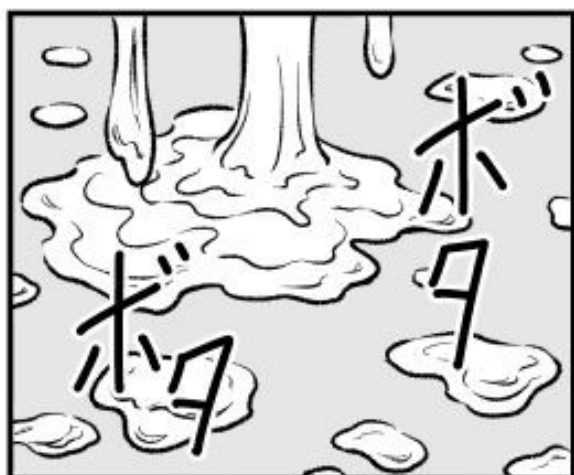


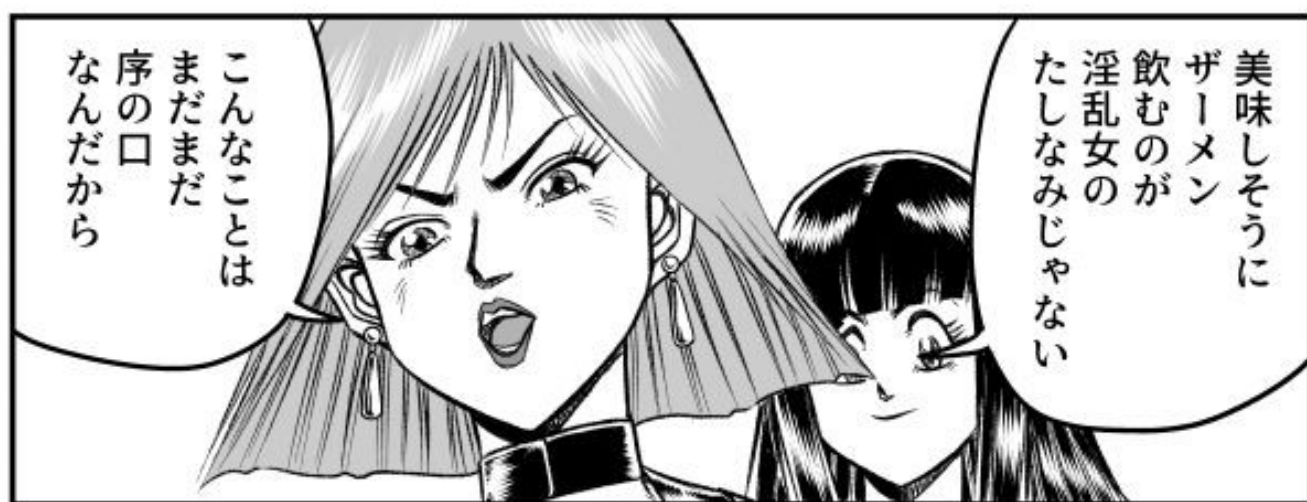


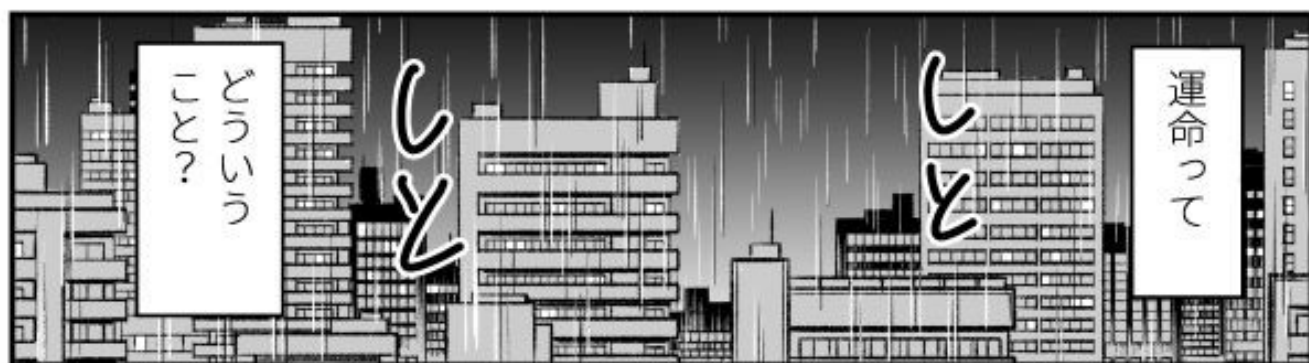












すいません
布田さん

大丈夫です

…そうか
そりゃよかった

今回は
いっぴくなく
ハードだった
から

まあ
トモ女王様は
いつも
厳しくてね

一本鞭は
当たり前だし
グーパンチや
蹴りも
デフォルトだ

俺も
そのへんは
まんざらじゃ
ないんだがね

それでも
聖水を
いただけるから

ありがたく
甘んじるよ

欲を言えば

美奈子女王様

の聖水を

いただきたい
のだが

如何せん

まだ一度も

いただいた

ことが
ないんだ

俺が

まだまだ

ということかも
しれんが
…
マソって

そうだ

遥奈ちゃん
は美奈子様の
妹さんだっけ？

え？ いや…
違います





あとがき

毎度お買い上げありがとうございます。
調子に乗って第2話を描いちゃいました。
まるで考えていなかった訳ではない
のですが、ありがたいお言葉も
いただいたので。

お話しにけりがつくまで今しばらく
かかりますが、もし宜ければ
お付き合いの程を。

2018年10月吉日 原胡来

最初考えていた
冒頭の服、面倒なので
やめたが、本番もXデーだった。



OwnWill ボクがアタシになったとき
#2 Fellatio

発行
2018年10月29日

著者
原胡来

連絡先
mail haracockmskt2249@gmail.com
Twitter @haracock
blog <https://haracock.blog.fc2.com>

© 2018 haracock

Own Will

ボクがアタシになったとき